2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名　　エキサイトホールディングス株式会社　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　5571　　URL　https://www.excite-holdings.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長CEO　（氏名）　西條　晋一
問合せ先責任者　（役職名）　専務取締役CFO　（氏名）　石井　雅也　　(TEL) 03(6834)7770
半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（　機関投資家・アナリスト向け　）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		EBITDA（注）１		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	5,113	△0.2	609	69.1	280	186.3	295	211.6	311	―
2026年３月期中間期	5,123	24.1	360	△0.5	98	△58.2	94	△60.4	△13	―

（注）包括利益　2027年３月期中間期　252百万円（ 110.6%）　2026年３月期中間期　120百万円（ 7.1%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	64.79	63.19
2026年３月期中間期	△2.79	―

（注）１．EBITDA＝営業利益＋償却費＋株式報酬費用
２．前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年３月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	10,552	3,829	34.8
2026年３月期	11,055	3,719	32.3

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　3,671百万円　2026年３月期　3,573百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	31.50	31.50
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	32.70	32.70

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	11.1	1,200	15.1	610	34.3	560	32.9	350	38.2	72.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　有

新規　　1社（社名）Open Cure㈱、除外　　1社（社名）iXIT㈱

（注）前連結会計年度まで非連結子会社であったOpen Cure㈱は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。
また、2026年４月１日付で連結子会社であるiXIT㈱は、連結子会社であるエキサイト㈱を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	4,878,690株	2026年３月期	4,877,690株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	74,000株	2026年３月期	74,000株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	4,804,395株	2026年３月期中間期	4,854,338株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。

○添付資料の目次

１．当中間期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
（重要な後発事象） …… 10

１．当中間期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社グループは、プラットフォーム事業及びブロードバンド事業のユーザー数拡大による「既存事業の成長」、その収益基盤を活用したメディカル事業及びSaaS・DX事業への積極投資による「新たな事業の柱の構築」、M&Aによる「事業ポートフォリオの強化」により持続的な成長を目指しております。

当連結会計年度は、中期経営計画の達成に向けた２年目であることから、売上高、利益ともに着実に成長させていく方針であります。

当中間連結会計期間は、メディカル事業において市場環境の変化に対応するため、ユニットエコノミクスの改善を優先し、広告投資を抑制したことから減収となったものの、メディアサービス、ブロードバンド事業及びSaaSサービスが堅調に推移したことから、売上高は5,113,971千円（前年同期比0.2％減）となりました。利益面につきましては、メディアサービスの収益改善に加え、SaaS・DX事業が黒字転換したことから、営業利益は280,784千円（前年同期比186.3％増）、経常利益は295,905千円（前年同期比211.6％増）、親会社株主に帰属する中間純利益は311,293千円（前年同期間13,541千円の損失計上）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

（メディカル事業）

メディカル事業には、ONE MEDICAL㈱のオンライン診療サービス等が属しております。

当中間連結会計期間は、ONE MEDICAL㈱において市場環境の変化に対応するため、ユニットエコノミクスの改善を優先し、広告投資を抑制したことから、売上高は1,023,433千円（前年同期比14.0％減）、営業損益は134,598千円の損失計上（前年同期間130,150千円の損失計上）となりました。

（プラットフォーム事業）

プラットフォーム事業には、「エキサイト電話占い」や「エキサイトお悩み相談室」等のカウンセリングサービス、「ウーマンエキサイト」等のメディアサービス等が属しております。

当中間連結会計期間は、メディアサービスの広告単価及びページビュー数が回復したことから、売上高は1,746,804千円（前年同期比4.1％増）、営業損益は370,637千円の利益計上（前年同期比91.7％増）となりました。

（ブロードバンド事業）

ブロードバンド事業には、「BBエキサイト」等のISPサービス、格安SIMの「エキサイトモバイル」等のMVNOサービスが属しております。

当中間連結会計期間は、10ギガ光回線及びMVNOサービスの課金会員数が順調に増加したことから、売上高は1,865,048千円（前年同期比3.3％増）、営業損益は255,526千円の利益計上（前年同期比5.1％減）となりました。

（SaaS・DX事業）

SaaS・DX事業には、「FanGrowth」や「Sharely」等のSaaSサービス、Webシステムの開発・運用を行うDXサービスが属しております。

当中間連結会計期間は、「FanGrowth」及び「Sharely」の顧客獲得が進んだことから、売上高は480,586千円（前年同期比6.1％増）、営業損益は41,280千円の利益計上（前年同期間44,159千円の損失計上）となりました。

（２）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における資産は10,552,600千円（前連結会計年度末比503,194千円の減少）となりました。これは、主に配当金及び税金の支払、借入金の返済に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債は6,723,155千円（前連結会計年度末比613,221千円の減少）となりました。これは、主に借入金の返済に伴う長期借入金の減少によるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は3,829,445千円（前連結会計年度末比110,027千円の増加）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて688,786千円減少し、1,597,758千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、449,419千円となりました。これは、主に税金等調整前中間純利益295,905千円に加え、減価償却費及びのれん償却額319,809千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、546,164千円となりました。これは、主に出資金の払込による支出400,000千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は596,681千円となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出451,950千円に加え、配当金の支払額151,317千円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年５月15日に公表した数値から変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,286,544	1,597,758
売掛金	2,504,150	2,615,788
営業投資有価証券	261,000	261,000
棚卸資産	121,813	44,195
その他	204,171	144,855
貸倒引当金	△46,149	△46,755
流動資産合計	5,331,531	4,616,842
固定資産		
有形固定資産	344,625	322,567
無形固定資産		
のれん	3,011,167	2,836,740
その他	834,479	842,162
無形固定資産合計	3,845,646	3,678,902
投資その他の資産		
投資有価証券	1,070,659	1,056,905
その他	534,078	947,731
貸倒引当金	△70,745	△70,349
投資その他の資産合計	1,533,991	1,934,287
固定資産合計	5,724,264	5,935,758
資産合計	11,055,795	10,552,600
負債の部		
流動負債		
買掛金	784,585	923,002
短期借入金	750,000	750,000
未払法人税等	106,182	4,008
その他	1,706,423	1,503,122
流動負債合計	3,347,191	3,180,132
固定負債		
長期借入金	3,904,375	3,457,537
資産除去債務	84,810	85,485
固定負債合計	3,989,186	3,543,022
負債合計	7,336,377	6,723,155

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,715	25,008
資本剰余金	1,876,815	1,877,108
利益剰余金	1,772,255	1,925,800
自己株式	△97,902	△97,902
株主資本合計	3,575,884	3,730,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,120	△58,084
その他の包括利益累計額合計	△2,120	△58,084
新株予約権	18,270	26,512
非支配株主持分	127,383	131,000
純資産合計	3,719,418	3,829,445
負債純資産合計	11,055,795	10,552,600

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	5,123,741	5,113,971
売上原価	2,119,698	2,266,313
売上総利益	3,004,043	2,847,658
販売費及び一般管理費	2,905,961	2,566,873
営業利益	98,081	280,784
営業外収益		
受取利息	4,697	4,905
受取配当金	15,552	16,258
投資有価証券運用益	6,236	29,836
その他	1,290	4,382
営業外収益合計	27,776	55,383
営業外費用		
支払利息	26,342	39,214
その他	4,540	1,047
営業外費用合計	30,882	40,262
経常利益	94,974	295,905
特別利益		
固定資産売却益	12,920	―
特別利益合計	12,920	―
特別損失		
本社移転費用	68,690	―
事業撤退損	33,135	―
その他	0	―
特別損失合計	101,826	―
税金等調整前中間純利益	6,068	295,905
法人税、住民税及び事業税	29,098	10,588
法人税等調整額	△6,722	△23,593
法人税等合計	22,375	△13,004
中間純利益又は中間純損失（△）	△16,307	308,910
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△2,765	△2,383
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△13,541	311,293

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△16,307	308,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136,431	△55,963
その他の包括利益合計	136,431	△55,963
中間包括利益	120,124	252,946
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	122,890	255,329
非支配株主に係る中間包括利益	△2,765	△2,383

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	6,068	295,905
減価償却費	136,460	145,383
のれん償却額	172,759	174,426
売上債権の増減額（△は増加）	△271,511	△110,538
棚卸資産の増減額（△は増加）	△134	77,617
前払費用の増減額（△は増加）	△58,591	23,818
仕入債務の増減額（△は減少）	△631	138,416
未払金の増減額（△は減少）	96,391	△180,865
未払消費税等の増減額（△は減少）	△38,417	△9,590
その他	△905	27,710
小計	41,489	582,284
利息及び配当金の受取額	19,965	21,019
利息の支払額	△25,878	△38,549
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	44,713	△115,335
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,290	449,419
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△326,937	△3,160
無形固定資産の取得による支出	△144,948	△128,173
出資金の払込による支出	―	△400,000
事業譲受による支出	△100,000	―
貸付けによる支出	△58,000	―
敷金及び保証金の回収による収入	83,006	―
その他	△26,857	△14,829
投資活動によるキャッシュ・フロー	△573,736	△546,164
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	250,000	―
長期借入金の返済による支出	△380,470	△451,950
配当金の支払額	△145,775	△151,317
自己株式の取得による支出	△97,902	―
その他	13,834	6,586
財務活動によるキャッシュ・フロー	△360,313	△596,681
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△853,760	△693,426
現金及び現金同等物の期首残高	2,695,708	2,286,544
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	―	4,639
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,841,947	1,597,758

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額
	メディカル	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益（注）２	1,189,667	1,677,293	1,805,484	451,296	5,123,741	―	5,123,741
(1) 外部顧客への売上高	1,189,667	1,677,293	1,805,484	451,296	5,123,741	―	5,123,741
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	1,773	1,773	△1,773	―
計	1,189,667	1,677,293	1,805,484	453,070	5,125,515	△1,773	5,123,741
セグメント利益又は損失(△)	△130,150	193,381	269,355	△44,159	288,427	△190,345	98,081

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額△190,345千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

３．セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４．前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、セグメント情報については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額(注)１	中間連結損益計算書計上額
	メディカル	プラットフォーム	ブロードバンド	SaaS・DX	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益(注)２	1,023,433	1,746,804	1,865,048	478,684	5,113,971	―	5,113,971
(1) 外部顧客への売上高	1,023,433	1,746,804	1,865,048	478,684	5,113,971	―	5,113,971
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	1,902	1,902	△1,902	―
計	1,023,433	1,746,804	1,865,048	480,586	5,115,874	△1,902	5,113,971
セグメント利益又は損失(△)	△134,598	370,637	255,526	41,280	532,846	△252,061	280,784

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額△252,061千円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．顧客との契約から生じる収益以外の収益の額については重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

３．セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。